

事務事業の点検評価結果報告書

令和元年度

関市教育委員会

令和2年10月15日

はじめに

関市教育委員会では、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第26条の規定に基づき、令和元年度の教育委員会の権限に属する事務の管理及び執行の状況について点検評価（以下「点検評価」という。）を行い、その結果に関する報告をここにまとめました。

1 点検評価の実施経過

点検評価の実施については、教育委員会各課がその所管する事務事業について自己評価（1次評価）を行い、点検評価をより適正なものとするため、外部の学識経験者等による教育委員会評価委員が各課の作成した点検評価表をもとにヒアリングを行い評価委員により評価（2次評価）を行いました。

その後、教育委員会は、教育委員会評価委員の評価（2次評価）をもとに、教育委員会会議において最終評価を実施しました。詳細については、教育委員会点検評価表全件リストに掲載しました。

2 点検評価の実施方法

この点検評価の方法につきましては、「令和元年度教育委員会各課等の方針と重点」に基づいて実施した事業について、次に示す4区分により達成度を評価しました。

- A 順調に執行している
- B 概ね順調に執行している
- C 執行見込みであるが、課題があるもの
- D 順調に執行されていないもの

<点検評価最終結果について>

全体の概要

評 定	内 訳	率	前年度内訳	前年度率
A 順調に執行している	43	70.5%	52	73.2%
B 概ね順調に執行している	18	29.5%	19	26.8%
C (執行(見込み)であるが、)課題があるもの	0	0.0%	0	0.0%
D 順調に執行されていないもの	0	0.0%	0	0.0%
計	61	100.0%	71	100.0%

○ 各課別の点検評価結果の概要

課 題	A	B	C	D	前年度			
					A	B	C	D
教育総務課	8	9	0	0	8	9	0	0
学校給食センター	6	0	0	0	5	1	0	0
学校教育課	9	5	0	0	10	5	0	0
まなびセンター	15	4	0	0	24	4	0	0
関商工高等学校	5	0	0	0	5	0	0	0
計	43	18	0	0	52	19	0	0

※地域事務所の事務事業評価については、予算措置をする教育委員会の各課が包括して実施しています。

3 教育委員会評価委員

点検評価にあたっては、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第26条第2項の「教育に関し学識経験者の知見の活用を図るものとする。」という規定に基づき、下記の委員の方に関市教育委員会評価委員を委嘱し、点検評価（2次評価）を実施しました。

氏 名	職業又は前職
鈴木 恵 介	会社役員
山 田 美穂子	会社役員
市 原 輝 明	元中学校長

教育委員会点検評価表全件リスト（令和元年度事業）

課名 教育総務課

番号	事業名	課の自己評価	評価委員評価			最終評価	前年度評価
			鈴木	山田	市原		
1	教育委員会事業	A	A	A	A	A	A
2	教育委員会事務局事業	A	A	A	A	A	A
3	教職員住宅管理運営事業	B	B	B	B	B	B
4	奨学資金貸付事業	B	B	B	B	B	A
5	中濃校舎管理事業	A	A	A	A	A	A
6	通学路安全対策事業	A	A	A	A	A	B
7	校務員配置事業	A	A	A	A	A	A
8	校舎等管理事業	B	B	B	B	B	B
9	備品管理事業	B	B	B	B	B	B
10	学校プール管理事業	B	B	B	B	B	B
11	学校運営費配分事業	B	B	B	B	B	B
12	運動場管理事業	B	B	B	B	B	B
13	教育ネットワーク・教職員用パソコン整備事業	A	A	A	A	A	A
14	スクールバス事業	A	A	A	A	A	A
15	学校建設事業	A	A	A	A	A	A
16	放課後子ども教室事業	B	B	B	B	B	B
17	留守家庭児童教室事業	B	B	B	B	B	B

課名 学校給食センター

番号	事業名	課の自己評価	評価委員評価			最終評価	前年度評価
			鈴木	山田	市原		
1	地産地消推進事業	A	B	A	A	A	A
2	食物アレルギーについての対応	A	A	A	A	A	B
3	献立の充実	A	A	A	A	A	A
4	食育広報事業	A	A	A	A	A	A
5	運営委員会事業	A	A	A	A	A	A
6	施設設備整備事業	A	A	A	A	A	A

課名 学校教育課

番号	事業名	課の自己評価	評価委員評価			最終評価	前年度評価
			鈴木	山田	市原		
1	人権推進教育事業	A	A	A	A	A	A
2	研究指定校、モデル事業	A	A	A	A	A	A
3	学校安全事業	B	B	B	B	B	B
4	特別支援事業	A	A	A	A	A	A
5	教育相談事業	B	B	B	B	B	B
6	就学支援事業	A	A	A	A	A	A
7	わかあゆプラン事業	B	B	B	B	B	B
8	外国籍児童生徒等教育相談員派遣事業	B	B	B	B	B	B
9	学校図書利用促進事業	A	A	A	A	A	A
10	学校各種教育事業	A	A	A	A	A	A
11	学校保健事業	A	A	A	A	A	A
12	P T A 連合会活動支援	A	A	A	A	A	A
13	学校教材整備事業 教育用パソコン機器等の整備	A	A	B	A	A	A
14	学校教材整備事業	B	B	B	B	B	B

課名 まなびセンター

番号	事業名	課の自己評価	評価委員評価			最終評価	前年度評価
			鈴木	山田	市原		
1	教職員資質向上研修講座	A	A	A	A	A	A
2	教職員初任者研修及び2年目研修	A	A	A	A	A	A
3	関市情報主任会	A	A	A	A	A	A
4	講師等ホープ研修・パワーアップ研修	A	A	A	A	A	A
5	研究会	A	A	A	A	A	A
6	教育実践記録	A	A	A	A	A	A
7	文献資料室の活用	B	B	B	B	B	B
8	関市子ども美術展	A	A	A	A	A	A
9	関市版寺子屋事業	A	A	A	A	A	A
10	関市小中学校連合音楽会	A	A	A	A	A	A
11	児童生徒適応支援教室「ふれあい教室」の運営	A	A	A	A	A	A
12	引きこもり傾向にある児童生徒への社会復帰への支援活動	A	A	A	A	A	A
13	児童生徒及び保護者向けの相談窓口の開設	A	A	A	A	A	A
14	パソコン同好会支援	A	A	A	A	A	B
15	プラネタリウム一般投影	B	B	B	B	B	B
16	市民天体観望会	A	A	B	B	B	A

課名 まなびセンター

番号	事業名	課の自己評価	評価委員評価			最終評価	前年度評価
			鈴木	山田	市原		
17	所報「ときめき」の発行	A	A	A	A	A	A
18	まなびセンターホームページの運営	A	A	A	A	A	A
19	「まなびセンターの歩み」の発行	B	B	B	B	B	B

課名 関商工高等学校

番号	事業名	課の自己評価	評価委員評価			最終評価	前年度評価
			鈴木	山田	市原		
1	職業教育事業	A	A	A	A	A	A
2	学校施設の維持管理事業	A	A	A	A	A	A
3	施設整備事業	A	A	A	A	A	A
4	教職員給与等管理事業	A	A	A	A	A	A
5	保健事業	A	A	A	A	A	A

教育委員会点検評価別表（令和元年度事業）

評価委員の意見等を掲載しています。

《教育総務課》

鈴木評価委員

番号	3	評価	B	事業名	教職員住宅管理運営事業
昨年のご意見をさせていただきましたが、貸出を検討するなど「教職員住宅」のあり方を抜本的に見直し、維持管理費の負担を減らす事を考えていただきたい。					

市原評価委員

番号	3	評価	B	事業名	教職員住宅管理運営事業
40年程以前のことになりますが、教職員を町営住宅に斡旋している教育委員会もありました。関市の場合、それは現実的ではないと思いますが、住居者の対象者の枠を一般の方々に広げるのも一つの案かと考えます。					

山田評価委員

番号	4	評価	B	事業名	奨学資金貸付事業
将来を担う人材育成の為、有効に最大限利用していただきたいです。					

山田評価委員

番号	5	評価	A	事業名	中濃校舎管理事業
周辺地域の方も安心できる保安・保管品の適切な管理をお願いします。					

山田評価委員

番号	6	評価	A	事業名	通学路安全対策事業
通学中の見守りに専念しておられる（地域の）方々、本当にご苦労様です。危険箇所を周知を学校、家庭でしっかり共有し、確認、対応をしていただきたいです。					

市原評価委員

番号	8	評価	B	事業	校舎等管理事業
	9		B		備品管理事業
	10		B		学校プール管理事業
	11		B		学校運営費配分事業
	12		B		運動場管理事業
各学校の需要が多数かつ多様で対応が大変だと推察します。各学校には、それぞれ					

れていねいな説明をされ、必要性の高いものから計画的に実施されることが大切だと感じました。

山田評価委員

番号	9	評価	B	事業名	備品管理事業
備品の地産地消は良いことですね。子どもたちにも大切に使用してほしいです。					

鈴木評価委員

番号	13	評価	A	事業名	教育ネットワーク・教職員用パソコン整備事業
コロナ禍の中で、計画を前倒して整備されている事は十分評価できると考えます。反面、今後は更に運用保守費用等が増えると思いますので、ランニングコストを抑える事を協議していただきながら整備事業を進めていただきたい。					

《学校給食センター》

鈴木評価委員

番号	1	評価	B	事業名	地産地消推進事業
積極的に推進されていることは十分評価できます。しかしながら予算があるため、「高くても購入する」という考え方には疑問を抱きます。地元産の食材を使用することだけが目的になっている気がしてなりません。単に食材を消費する事が目的では意味がありません。					
市の取り組みとして「地産地消推進事業」があるのであれば、 安定的に供給するルート の整備や生産者が生産に集中できるような環境を提供していくなど、「地産地消」を進め、地元食材を更にブランド化していくためには様々な工夫が必要かと考えます。こういった目的のために「地産地消推進事業」があるのか今一度考える必要があるかと考えます。					

鈴木評価委員

番号	2	評価	A	事業名	食物アレルギーについての対応
対応食実施に向けて積極的に推進されていることは十分評価できます。					
しかし、対応には、各学校の教職員も含め相当な労力が必要になってくるとおっしゃっていました。一つ情報を取り違えば命に関わる事から、教職員の方々が各対応で疲弊してしまわないか心配です。					
ICT教育が普及されていく中、個人情報の取り扱いについても大きく変化があるかと思いますが、タブレット等情報端末をうまく活用されることを考えられると良いかと思います。					

山田評価委員

番号	2	評価	A	事業名	食物アレルギーについての対応
食物アレルギーについては、本人、家族と学校の情報共有を正確にし、連絡事項、引継ぎに誤りやモレのないようにと願います。					

市原評価委員

番号	2	評価	A	事業名	食物アレルギーについての対応
食物アレルギー対応について、センターとして現状を分析しながら着実に努力してみることがわかりました。今後も児童生徒の安全面や学校職員への負担等々、克服しなくてはならない課題に取り組んでください。					

山田評価委員

番号	3	評価	A	事業名	献立の充実
食を楽しむのはとても大切なことだと思います。いろいろな食文化に対しての子どもたちの感想なども聞いてみたいです。					

市原評価委員

番号	3	評価	A	事業名	献立の充実
食を通して、地元、他地域そして他国を知ることが、その土地の違い（文化）を知る機会につながります。センターの今までの取り組みを大切にされ、楽しい給食の献立を工夫してください。					

市原評価委員

番号	4	評価	A	事業名	食育広報事業
子どもたちが、センターで働く方々の姿や気持ちを知ることが、食への関心を高めることにつながります。センターの施設見学実施校の拡充や広報活動の充実を図ってください。					

《学校教育課》

市原評価委員

番号	1	評価	A	事業名	人権推進教育事業
人権について、現在の取り組みを今後も充実させてください。特に「児童生徒による様々な取り組み」の工夫が大切ではないかと感じています。					

山田評価委員

番号	3	評価	B	事業名	学校安全事業
----	---	----	---	-----	--------

児童生徒本人が通学路や生活環境にどんな危険があるか、その対応方法を知る必要があると思います。

市原評価委員

番号	3	評価	B	事業名	学校安全事業
<p>学校安全支援者から得られる児童生徒や地域の方々の情報は、安全面ばかりでなく、他にも貴重な内容を含んでいると思います。更なる支援者との連携を大切にしてください。</p>					

市原評価委員

番号	7	評価	B	事業名	わかあゆプラン事業
<p>時間的制約がありますが、担任の先生を柱とするわかあゆ講師とのコミュニケーションの充実が、より多くの成果を生む一つの手立てかと思います。</p>					

鈴木評価委員

番号	13	評価	A	事業名	学校教材整備事業 教育用パソコン機器等の整備
<p>コロナ禍の状況で計画を前倒しして整備されていることは十分評価できます。反面、タブレット等運用のルールが明確になっていないことが問題かと思います。ルールを明確化していく中で、機器更新に伴う費用等、今後、国の予算に頼らずとも運用・運営できる計画を作る必要があるかと考えます。</p>					

山田評価委員

番号	13	評価	B	事業名	学校教材整備事業 教育用パソコン機器等の整備
	14		B		学校教材整備事業
<p>教材整備（A I 等）に伴い、指導力を強化し、子どもたちの教育状況に格差が生じない手厚い教育を望みます。</p>					

市原評価委員

番号	13	評価	A	事業名	学校教材整備事業 教育用パソコン機器等の整備
<p>様々な機器の活用が更に充実されることを期待しています。</p>					

《まなびセンター》

鈴木評価委員

番号	1	評価	A	事業名	教職員資質向上研修講座
	2		A		教職員初任者研修及び2年目研修

	3		A		関市情報主任会
	4		A		講師等ホープ研修・パワーアップ研修
<p>コロナ禍の影響によりICT教育の普及が前倒しで進んでいる中で、教職員の方々の従来のあり方も大きく変わってくると思います。</p> <p>ICT教育普及に伴う児童生徒、教職員のメリットデメリットを明確に捉え、今後の教職員の方々のために、これからの研修が実施されることを望みます。</p>					

市原評価委員

番号	1	評価	A	事業名	教職員資質向上研修講座
<p>専門研修の一つに「ICTタブレット活用術」が位置づけられています。研修成果の蓄積に期待しています。</p>					

鈴木評価委員

番号	7	評価	B	事業名	文献資料室の活用
<p>昨年と同様ですが、文献資料が教職員の方々に有効活用されるよう、又コロナ禍の問題もあります。教職員の方々の働き方を考える中で、デジタル化を進める事を今後考えていくべきだと考えます。</p>					

山田評価委員

番号	8	評価	A	事業名	関市子ども美術展
	10		A		関市小中学校連合音楽会
<p>子どもたちの素晴らしい頑張りや成長を具現化できる行事、機会、又いろいろな手段での周知をより増やしてほしいと思います。</p>					

市原評価委員

番号	12	評価	A	事業名	引きこもり傾向にある児童生徒への社会復帰への支援活動
<p>不登校児童生徒の支援にICTが効果的な取り組みとして実践されている（ソフトバンク）との話を聞き、今後様々な実践（日本全国）を紹介していけるまなびセンターとして活躍されることを期待しています。</p>					

市原評価委員

番号	15	評価	B	事業名	プラネタリウム一般投影
	16		B		市民天体観望会
<p>プラネタリウム一般投影、市民天体観望会は、まなびセンターの業務として疑問視されているとのご意見に同感です。</p>					

山田評価委員

番号	17	評価	A	事業名	所報「ときめき」の発行
	18		A		まなびセンターホームページの運営
	19		B		「まなびセンターの歩み」の発行
まなびセンターの活動の周知を広げてほしいと思います。					

山田評価委員

番号	全体	評価		事業名	
まなびセンターが学校教育の指導的立場として強力なサポートを今後も期待します。					

《関商工高等学校》

市原評価委員

番号	1	評価	A	事業名	職業教育事業
貴校生徒への指導の確かさが、諸資格取得状況や進路状況に結果として表れていることがわかりました。また「卒業生からのメッセージ」からも高校生活の充実ぶりがうかがえます。今後、益々楽しみです。					

市原評価委員

番号	5	評価	A	事業名	保健事業
生活実態調査が長年にわたり実施され、その結果の分析を通して、生徒の日常生活の把握と指導にあたってみえることと推察します。この調査は、各科、各学年の生徒の実態を知ることのできる大切な取り組みの一つだと感じました。					

鈴木評価委員

番号	全体	評価		事業名	
<p>他校に比べ予算が多くあり、実習機器も充実し、各部活動専用グラウンドがあるなど、大変素晴らしいことだと思います。少子化の中で、これまで以上に生徒数を確保することが難しくなってくると思いますが、そういった点が評価され、少子化が加速する中でも関商工を選ぶ生徒が増えるようになることを望みます。また「関商工」というブランドが評価をされているのか。そういったことを評価の一つに入れるべきだと考えます。</p> <p>いくらお金をかけても、生徒の数が少なくでは成り立ちません。少子化の中でいかに生徒数を確保していくのか。そのために何にお金を使うのか。</p> <p>そういったことが計画の中にはあろうかと思いますが、そういった点について検証されることを望みます。</p>					

山田評価委員

番号	全体	評価		事業名	
社会への参加の低年齢化が進む中、知識やモラルの教育強化につとめてほしいです。					